

# 東和ハイシステム株式会社 社員寮新築工事

提案者(事業者)	東和ハイシステム 株式会社
設計者	有限会社 片山建築研究所
施工者	大平建設 株式会社
建設地	岡山県岡山市北区今二丁目 2- 9号

竣工済につき  
簡略版としています

竣工済

## 提案の 概要



### A. プロジェクト全体の概要

- 平成 28 年 4 月 1 日施行された CLT 関連告示に対応した建築物の新築計画。
- 3 階建て社員寮（1 階事務所兼倉庫）岡山県初。
- 3 階建て共同住宅を 1 時間準耐火にてモデル化。

### B. 提案する木造化・木質化の取り組み内容の概要

- 市街化区域内に 3 階建て社員寮の新築。CLT による木造化。1LDK タイプ 14 室（天井、内壁半分を CLT あらわし）。
- 1 階事務所兼倉庫も天井、壁を CLT あらわし仕上げ。
- 外壁 1 時間準耐火構造を工場で作成してプレビルド化。

### C. 提案のアピールポイント

- 岡山県初、平成 28 年 4 月 1 日施行 CLT 関連告示を導入し、燃えしろによる CLT あらわし仕上げの実用化。
- 立地は市内中心部に位置し、研修期間用の社員寮のため竣工後の視察、見学など対応が容易。また広告効果も高い。



東側から見た外観

## 評価の ポイント



CLT 関連告示に基づく CLT パネル工法による事務所兼共同住宅の新築プロジェクト。

3 階建て社員寮（1 階事務所兼倉庫）では岡山県内初の告示 CLT 事例である。

1 時間準耐火構造で、燃えしろ設計を行い、天井、壁をあらわし仕上げとしている。また、CLT の外側の防火被覆については、工場で作成して CLT と一体化（プレビルド化）して現場に納材し、施工の合理化を図る。

材料面では、CLT およびその他の仕上げ材料には国内産スギを用いるとともに、造り付け家具等にも CLT を利用する計画である。

敷地は岡山市の市内中心部に位置し、研修期間用の社員寮のため、竣工後の視察、見学会など対応が容易であることから、CLT パネル工法建築物の普及啓発効果が期待できる。

### 先端性・先進性

- 平成 28 年 4 月 1 日施行告示を活用（CLT 関連）。構造計算 燃えしろ。
- 周辺地域での需要が高い建物規模、用途のモデル化を図る。 CLT 躯体の場合の設備配管配線のモデル化
- CLT+ 防火材料をプレビルドし普及効果を図る。
- 岡山市内初の CLT を利用した 3 階建て建物。

### 波及性・普及性

- 立地環境を生かし波及効果を狙う。
- 見学会を数回予定。
- 当社ホームページにより P R。
- CLT の特性を生かし工期短縮、ローコストにより普及を目指す。
- 完成後は随時、現地視察を受け付ける予定。

### 使用する木材、木質建材の特徴

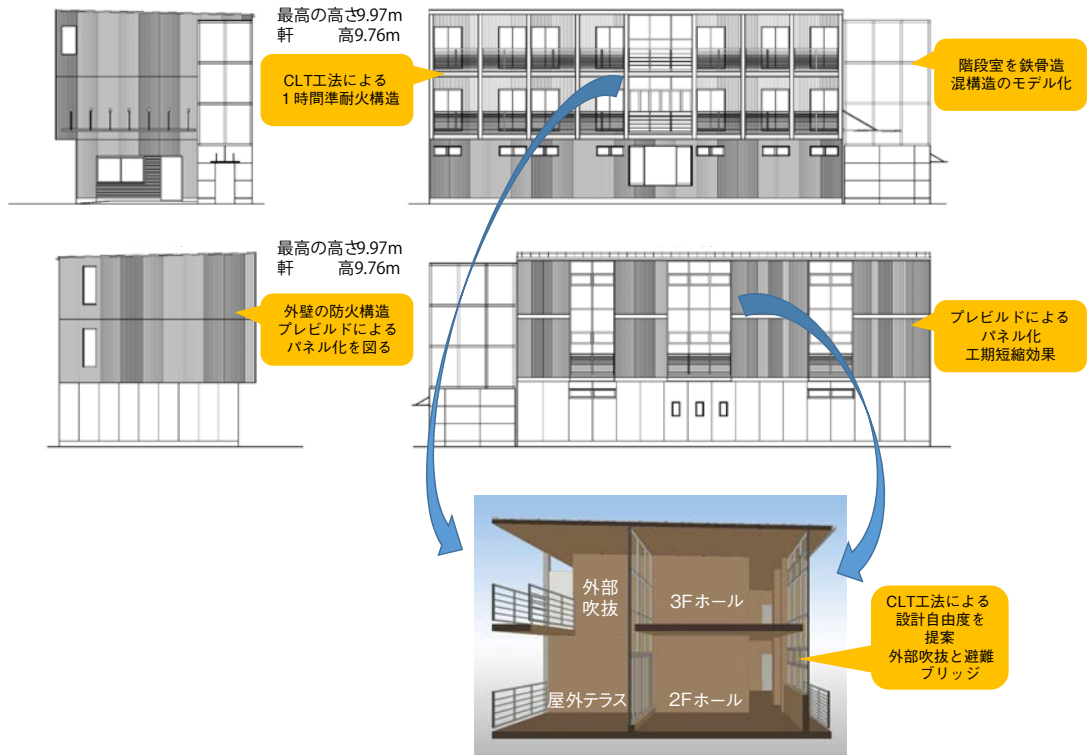
- CLT の原材料は国内産杉を使用予定。
- その他仕上げ材料には、国産杉を採用。
- 構造躯体以外にも CLT を利用（造り付け家具等）。

### 1 時間準耐火構造にて計画

プレビルドによる工期短縮、ローコストを目指し波及および普及効果を図る



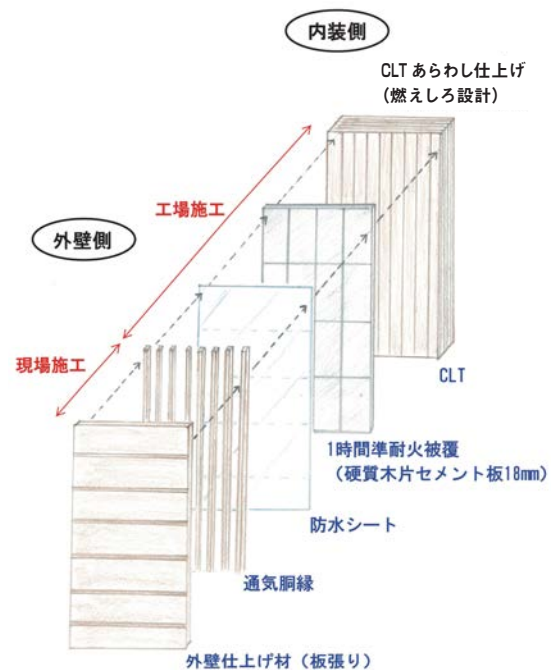
計画の概要



岡山市初の CLT 工法の具現化で普及効果を図る

### CLT のプレビルド化

CLT に外壁防火構造（建告平成 27 年 253 号第 1 の 3 の仕様の硬質木片セメント板 18mm）を工場 で CLT と一体化して現場へ納材する。 また設備開口についても可能な限り工場 で加工して現場作業の省略化を図る。CLT のプレビルドについては、前例がなく、パネル継ぎ目の納まりや、開口部の納まり等、設計段階で検討する。



外壁1時間準耐火のプレビルドのイメージ

### プロジェクトデータ



提案者（事業者・建築主）、設計者・施工者、建設地は扉頁参照

建物名称：東和ハイシステム株式会社 社員寮  
 主要用途：共同住宅、一部事務所  
 主要構造：■木造（□軸組構法 □枠組壁工法 □丸太組構法 ■その他（CLT パネル工法） □鉄骨造 □鉄筋コンクリート造 □鉄骨鉄筋コンクリート造 □その他  
 防火地域等の区分：□防火地域 □準防火地域 ■法 22 条区域 □その他の地域  
 耐火建築物等の要件：□耐火建築物 ■準耐火建築物（60 分耐火） □準耐火建築物（45 分耐火） □その他の建築物

敷地面積：363.40㎡  
 建築面積：216.43㎡  
 延べ面積：561.73㎡  
 軒 高：9.885m  
 最高の高さ：9.997m  
 階 数：地上 3 階

事業期間：平成 28 年度～ 29 年度  
 補助対象事業費：149,237 千円  
 補助限度額：26,702 千円





東側からの外観（夕景）



階段室



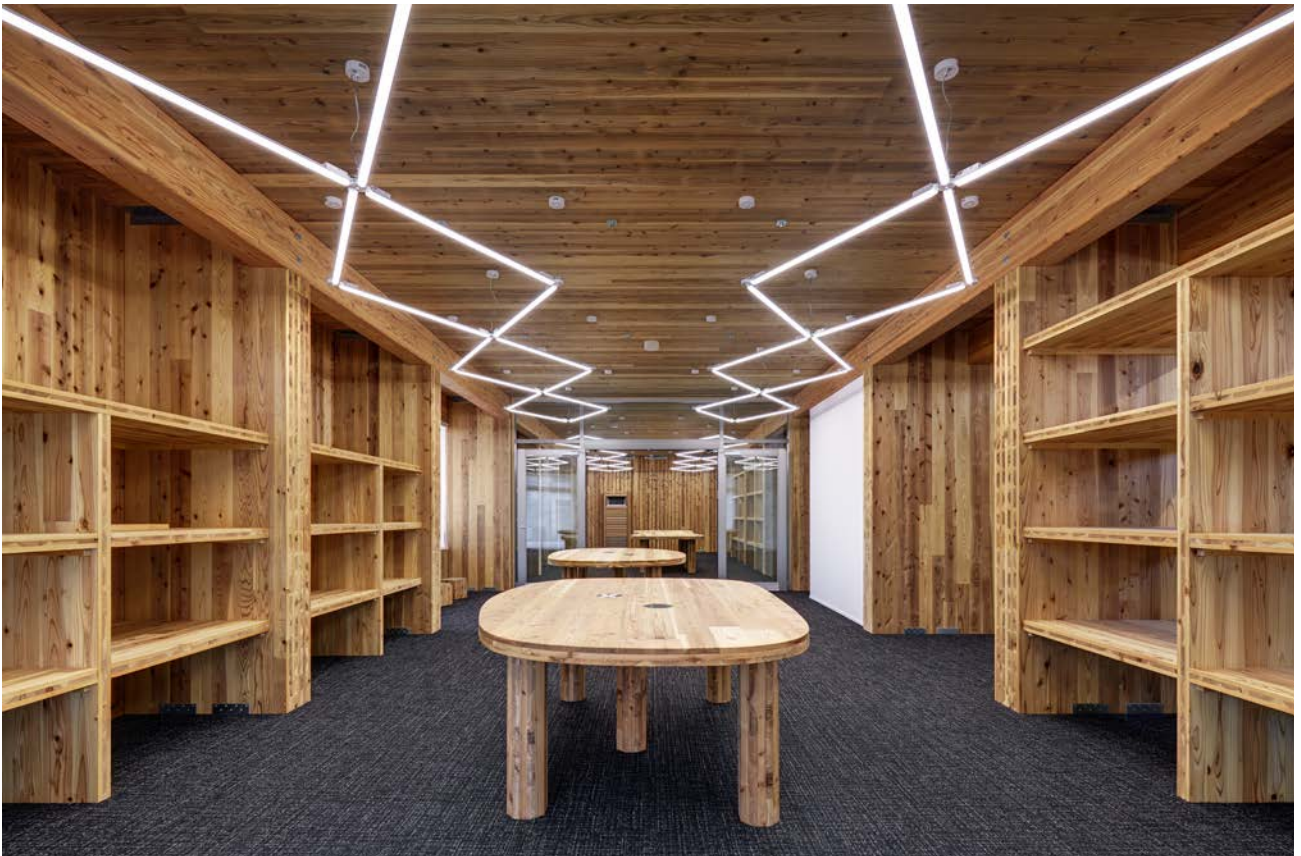
エントランスまわり外観



社員寮 3階共用室



社員寮 ルーム翠



1階事務室